

あけまして
おめでとうございます



2021年が始まりました。
子年が去り、ゆっくりじゅっくり丑年の
幕開けです。

・牛に引かれて善光寺参り

牛に引かれて善光寺参りとは、思いがけず他人に連れられて、ある場所へ出掛けること。また、他人の誘いや思いがけない偶然で、よい方面に導かれることのとえ。

・牛も千里、馬も千里

早くても遅くても、また上手でも下手でも、行き着く結果は同じだから慌てるなというたとえ。

今年はどのような年になるでしょう。この先もライフスタイルや人との関わり方など、大きな変化があるでしょうか。先の見えづらいご時世だからこそ、ことわざや慣用句にもあるように、牛のごとくゆっくり確実に、あわてず騒がず、自分らしく歩みを進めたいものですね。



「山渡る風」原画展 感想抜粋

冊子とは違って、とても
いい感じでした。

思いがけずほっとする絵と
文章に魅せられました。

なにげない風景がなつかしく
古里を思いました。

おじいちゃんすごいねー有名人
だ！じいちゃんのかいた絵は、世
界一だよ😊

絵と字体がとても良く合っていて
ほっこりしました。原画でわかった
色合いとかとても素敵でした。

ありがとうございました。心静
かなるひとときを頂きました。

今年も 掛川オリジナル年賀はがき **831枚** 頒布できました。

ありがとうございました！！

掛川地域力向上委員会・かけがわっ子ひろば コラボ企画

劇団びっくり箱による

「たのしく学ぼう♪防災劇」

～防災でんしゃにのって～

(防災時の取り組みをわかりやすく劇場形式でお届けします)

令和3年3月4日(木) 15時～16時

掛川小学校 体育館にて

※どなたでもご参加できます。

※コロナ禍により中止する場合があります。



特集 掛川地区のカモシカ



掛川地区ではシカやカモシカの姿を見たとの話をよく耳にします。
地域で確認されたカモシカについて2ページにわたって特集を組みました。

文・写真：富田 彪

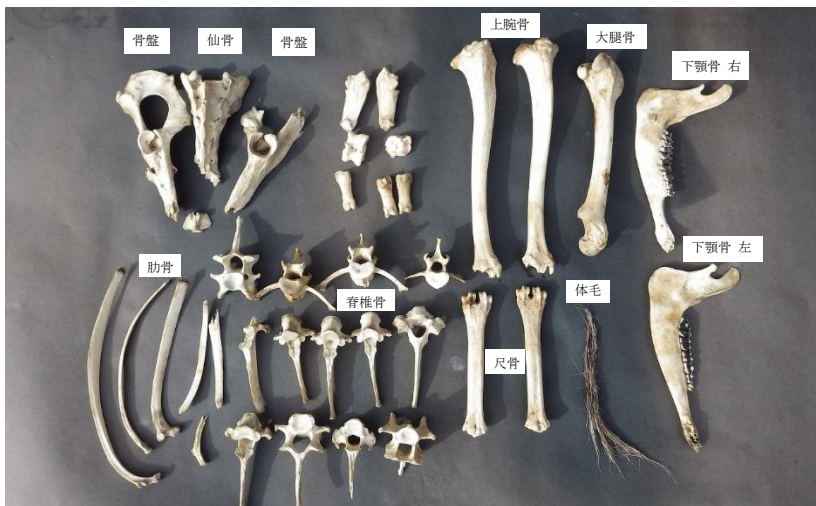
蛇ヶ洞の金毘羅様は急峻な岩場にあり 50 年ほど前までは地元の人が祠を管理し、祭祀で餅投げをしていたといえます。その後次第に世話する人がいなくなり、その存在はいつの間にか忘れ去られてきました。当時のことを覚えている人からその話を聞き、令和2年の冬、知人に案内してもらって蛇ヶ洞の金毘羅様を探索しました。その時、祠の近くで偶然目にしたのが散乱した動物の骨でした。最初はイノシシのものかと思いましたが周りに落ちていた体毛の長さや下顎の骨の形からイノシシではなく、カモシカかシカのものではないかと思って調べてみることにしました。



・発見した白骨（右） 白骨の周りに落ちていた体毛（右下）
・大腿骨、肋骨下顎骨、仙骨、骨盤、脊椎骨などが確認できた
が同定の決定打となる上顎骨（頭骨）だけはどうしても見つ
からなかった。他の動物が他へ持ち去ったものと思われる。
・金毘羅様の祠がある岩場の付近で白骨を発見（左）



体毛がかなり長いことからイノシシのものではなさそう



下顎の骨が決め手となりました

持ち帰った骨をクリーニングして並べたのが左の画像。種を特定できる頭蓋骨は見つかりませんが下顎の骨が見つかり、顎のつくりや歯の形から猪でないことだけは想像できました。

あらかじめ保管していたシカの下顎の骨と比べた結果、決定的な特徴が見つかり、カモシカの骨であることがはっきりしました。

（詳細は次ページ顎の骨の画像参照）



カモシカとシカは どこが違うの？

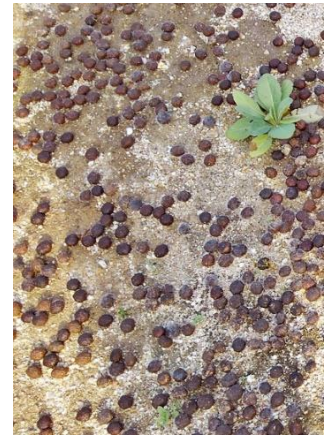


畑に現れたカモシカ（下半田川町にて2016.10.14）



カモシカの溜め糞

（蛇ヶ洞川右岸の雑木林にて2020.1.22）
一部落ち葉で隠れているが古い糞
の上に新しい糞が重なって排泄さ

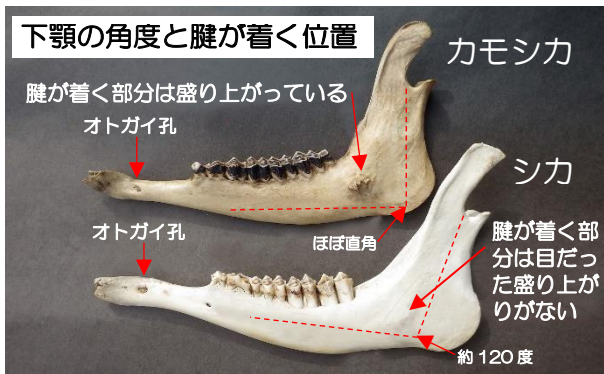


シカの糞

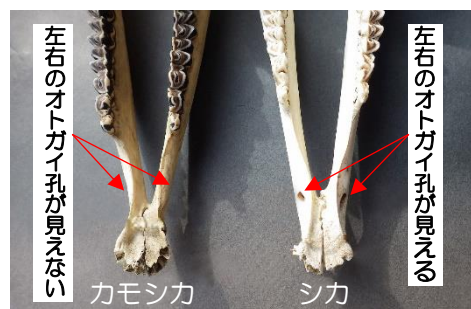
（掛川小学校運動場にて2020.8.23）
あちこちに広がって
散らばっている。

下顎の骨が特定の手掛かりとなった

下顎の骨を横から見たときの比較



下顎の骨を真上から見たときのオトガイ孔の見え方



下顎の骨を真上から見た時、オトガイ孔が見えるのがシカで、見えないのがカモシカ（赤矢印）

オトガイ孔は顎（あご）の骨の先のほうにある血管や神経が通る孔。
オトガイとは顎（あご）のこと。

上の写真で解説したほかにもカモシカとシカの違いはいくつかあります。

目だった特徴を下にあげました。ちなみに、カモシカやシカの学術的な和名はそれぞれニホンカモシカ、ニホンシカです。（本稿では日常的に使われている「カモシカ」、「シカ」で表記しています）

① カモシカ（ウシ科）

- 体色は灰色から黒っぽい色で生息場所や季節によってその濃さは若干違います。
- 糞は黒っぽく、やや横長の形です。
- 同じ場所に留まって排泄するので溜め糞になり、あまり広範囲に散らばりません。
- 分類上はウシ科 角は短くて枝分かれしません。カモシカの名がついていますが、鹿ではなく牛の仲間です。

☆カモシカは国の特別天然記念物に指定されています。もともと高山に棲む動物ですが最近では人里でも時々見かけるようになりました。

② シカ（シカ科）

- 体色が茶色から灰色まで棲息場所や季節によって変化があります。背中に白い斑紋が入ることが多いです。
- 糞の色や形は、新しいものは茶色っぽい色をしていてやや平たい球形です。
- 歩きながら糞をするので、あちこちにばらまいたように散らばります。
- 分類上はシカ科 角は大きくて、枝分かれします。

お年玉クイズ ～難読漢字・魚編～

毎年ご好評いただいているお年玉クイズです。辞書を片手に楽しんでください。
①から⑪までの読みがなを二重マスに順番に答えを入れて、ことばを考えてください。

①											
②											
③											
④											
⑤											
⑥											
⑦											
⑧											
⑨											
⑩											
⑪											
⑨											

※ ⑨は同じ文字が入ります

問題

- ① 山女魚
- ② 鮪
- ③ 嘉魚
- ④ 鮪
- ⑤ 鮠
- ⑥ 旗魚
- ⑦ 虎魚
- ⑧ 源五郎鮒
- ⑨ 勘八
- ⑩ 岩隠子
- ⑪ 鉄砲魚

応募方法

- ☆応募資格:「やまびこ」の読者のみなさん
- ☆解答・住所・氏名を記入し、解答欄を切り取るか、コピーして掛川公民館の郵便受けに投函してください。掛川地域力事務局へ FAX・メールでも受け付けます。
- ☆「やまびこ」への感想、要望、企画など、お書きいただけるとうれしいです。
- ☆正解者の中から厳正な抽選により**10名**の方にプレゼントを差し上げます。

応募締め切り:令和3年2月12日(金)

キ リ ト リ

町 氏名

ご意見・ご感想

解答

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

会員の声

「かけがわっ子ひろば」

下半田川町 水野 貴久枝

水野貴久枝さんは、かけがわっ子ひろばのコーディネーターとして、日々の運営の中心を担ってくださっています。

平成27年10月に開所した放課後学級（モアスクール）の「かけがわっ子ひろば」は掛川地域力向上委員会が瀬戸市から委託を受けて運営している瀬戸市で唯一の事業です。地域のみなさまの多大なるご理解とご協力があり、3年かけて市との話し合いと準備を経て開所することができました。開所から5年を経てなお地域の方に愛され見守られ、子どもたちは元気に通うことができます。昨年はコロナ禍で地域ボランティアの方の参加が叶いませんでしたが、令和3年度は子どもたちとふれあう機会をいただければと思います。地域主導の学童保育所へぜひお気軽に遊びに来てください。

遅ればせながら自己紹介を……下半田川町に嫁にきて早20年が過ぎた水野貴久枝です。現在、かけがわっ子ひろばの指導員兼コーディネーターとして関わらせていただいています。中3の息子はもちろん“かけがわっ子”です。

嫁に来て一番驚いたこと……隣近所さんに大歓迎してもらえたこと（笑）そして、お隣の3歳の女の子に「おしめさま（お姫様）ようこしょ（ようこそ）」と言ってもらえて嬉しかったことを覚えています。そんなホッコリした環境で子育てできてい

ることをとてもありがたく思っています。

何かと行事の多い地域（小学校行事も含めて）ですが、多くの人とふれあうことは子どもたちに大きな影響を与えます。その時に知り合った人々とはどこかで顔を合わすわけで、おじいちゃんおばあちゃんとのつながりや心の持ち方、人間関係作りや人間教育にも期待が持てると思います。また、地域のお祭りなどに参加して他人と関わっていく中で地域愛が生まれます。つながることの大切さを育める地域に住んでいる（関わっている）ことはとてもありがたく感謝しなければなりません。…ということ子どもたちに伝えていきたいと日々思っています（笑）

関わることをラッキーととるかアンラッキーととるかは自分（子ども）次第！環境は整っているわけですからあとは誰か（大人）の一声だけです！私もがんばろっと♪

かけがわっ子
ひろば

